

生成 AI 活用の“チャット止まり”からの脱却をめざす 法人向け AI 研修の提供を開始

～業務棚卸しから AI エージェント実装まで、4 層構成のプログラム～

総合人材サービス会社で、DX ソリューション事業を展開するヒューマンリソシア株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：高橋 哲雄、以下「当社」）はこのたび、業務棚卸しから始める法人向け生成 AI 活用研修の提供を開始します。

本研修は、自らの業務を棚卸しし、AI 活用する業務を「みつける」ことを土台に、「はじめる」、「ひろげる」、そして AI エージェントによって「しくみにする」までを段階的に学ぶものです。延べ 1 万人超に提供してきた生成 AI 研修をもとに、新たに「業務棚卸し」などのカリキュラムを追加し、4 層構成に体系化しました。生成 AI の活用が個人での“チャット止まり”から広がらないという課題に対応し、業務プロセスへの実装を通じて、組織としての成果につなげることをめざします。

【本件のポイント】

- ・ 延べ 1 万人超に提供してきた法人向け生成 AI 研修を拡張し、4 層構成に体系化
- ・ RPA 導入支援 1,000 社超の知見をもとに、「業務棚卸し」研修を新たに開発
- ・ 個人の“チャット止まり”から、業務プロセスへ実装し、組織での AI 活用をめざす



■背景

企業における生成 AI 利用が広がる一方で、活用が個人でのチャット利用にとどまり、業務プロセスへの組み込みや組織的な成果につながりにくいという課題が見られます。実際に、当社が AI 研修や DX 支援を提供している顧客企業からは、「生成 AI を導入しても、文章作成や要約、壁打ちなど、個人のチャット利用から広がらない」という相談が増えています。また IPA の調査（※）においても、生成 AI の活用について「部署の業務プロセスに組み込まれている」と回答した企業は 11.9%にとどまり、63.3%が「個人で業務利用している」と回答するなど、AI 活用において、“チャット止まり”からの広がり課題があることがうかがえます。

■本件に関するお問い合わせ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail: resocia-pr@athuman.com

このような企業の抱える課題に対応するため、当社はこのたび、1,000 社を超える RPA の導入・活用・定着支援で得た知見をもとに、生成 AI を組織で活用するための土台となる「業務棚卸し」のスキルを習得する研修カリキュラムを開発しました。対象業務を明確にしたうえで、基礎から実践までを段階的に学ぶ 4 層構成の研修プログラムとして、提供を開始します。

※独立行政法人情報処理推進機構（IPA）「[DX 動向 2026](#)」より。生成 AI を「導入している」「現在、試験利用をしている」「利用に向けて検討を進めている」と回答した企業が対象。

■研修の概要

生成 AI は、チャット形式で比較的容易に使い始められることから、個人利用が活用の入り口となるケースが多く見られます。しかしながら、AI を業務プロセスの一部として組み込むためには、対象となる業務を棚卸しし、「どの業務を、何のために、どのように変えるのか」を明確にしたうえで、組み込む範囲や方法を設計することが重要だと、当社は考えています。

本研修は、改善する業務の洗い出しと優先順位を「みつける」ための業務の棚卸しを土台に、「はじめる」ための初級、「ひろげる」ための中級、そして「しくみにする」ための上級の 4 層構成のプログラムです。AI 活用する業務を把握したうえで機能や操作を学び、実践のための演習と仕組み化へと段階的に学びます。ツール別の教材など、利用環境に応じてカスタマイズできることから、実務に即した知識・スキルの習得が可能です。

<研修の内容>

層／役割	研修	主な対象・内容・到達点
土台 「みつける」	業務棚卸し 研修	対象：すべての受講者 自らの業務を棚卸しし、負荷や効率性、改善余地を見極める考え方を学ぶ。 後続研修で扱うべき業務テーマを明確にする。
初級 「はじめる」	生成 AI はじめの一步	対象：初心者 AI の仕組みや基本操作を学ぶ。 「知らない・分からない・不安」を払拭し、日常業務で利用できるようになる。
中級 「ひろげる」	チャット止まり からの脱却	対象：チャット利用が中心の方 各種機能の理解と自分の業務への紐づけを学ぶ。チャットだけでは実現できなかった業務に活用を広げる。 ※ツール別教材（Copilot／Gemini／Claude）を使用
上級 「しくみにする」	AI エージェント 研修	対象：AI 活用推進担当者、実務担当者 AI エージェントを用い業務プロセスを設計・構築する。「型」として組織に共有し、組織の資産にすることをめざす。 ※ツール別教材（Dify／Copilot Studio）を使用

※上記は基本ラインアップです。使用ツールや状況、受講人数等により、個別にご提案します。

<研修の概要>

形式： 対面／オンライン
時間： 計 10 時間～ （内容、人数等により変更有）
料金： 内容、人数等により、個別にお見積りいたします。

<詳細・お問い合わせ先>

ワークイノベーション事業本部 DXソリューション事業部 AI活用推進課： rpa-resocia@athuman.com
AI 活用・伴走支援サービス Web サイト： <https://dx-pro.resocia.jp/ai-dx-support>

■ 本件に関するお問い合わせ ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail： resocia-pr@athuman.com

■今後の展開

企業で AI の利用が広がり、仕事の進め方が変わる中、社員に求められるスキルセットは大きく変化しています。このような時代においては、AI の知識や操作方法だけでなく、AI を自らの業務に取り入れ、成果につなげる「AI とともに働く力」を一人ひとりが身につけることが重要になります。

当社としては、本研修の提供を通じて、個人単位での業務効率化にとどまらず、組織での AI 活用を推進するとともに、テクノロジーの進化にともない新たに発生する課題に対応するべく、研修ラインアップの拡充を図る方針です。今後も、DX・AI 活用が業務プロセスに実装され、組織内での共有を通じて「組織の力」とするための、具体的な支援サービスの開発と提供に取り組んでまいります。

※「Dify」は米国 LangGenius 社の登録商標です。

※Microsoft、Microsoft 365、Power Platform、Power Apps、Power Automate、Power BI、Power Pages、Copilot Studio、Dataverse、Power Automate for desktop、Microsoft Copilot for Microsoft 365 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※その他会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

■当社の AI 活用・伴走支援サービスについて

RPA の導入支援実績 1,000 社超のノウハウを活用し、定型業務の自動化から、AI 活用による自律的な業務実行へと、支援領域を広げています。RPA と AI エージェントを組み合わせた実証実験を進めるなど、「APA（エージェント・プロセス・オートメーション）」の推進に取り組んでいます。

- サービス Web サイト：<https://dx-pro.resocia.jp/ai-dx-support>

<ヒューマンリソシアについて>

総合人材サービス会社として、人材派遣、人材紹介、デジタル活用による BPO（BPaaS）、DX ソリューションの導入・活用支援を全国 27 拠点で展開しています。1988 年創業以来、教育事業を基盤とするグループの強みを活かし、社会に必要とされる人材を育成し、活躍する機会を提供してきました。近年は、AI・RPA などデジタル技術を活用し、生産性向上や業務変革支援にも注力しています。人材サービスとデジタル活用を組み合わせ、企業の人材課題の解決と、労働人口減少という社会課題の解消に向けた取り組みを進めています。

- ヒューマンリソシア Web サイト：<https://resocia.jp>

<ヒューマングループについて>

1985 年の創業以来「為世為人」を理念に掲げ、教育を中核に人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開。国内 340 拠点以上、海外 4 カ国 5 法人のネットワークによる独自のシナジーを活かし、深刻な労働人口減の解決に挑んでいます。「海外人材の活用」、「成長産業分野の専門教育と労働移動」、「介護・保育による国内労働力の確保」、「AI・DX による生産性向上」を通じ、時代に即した労働環境の革新と質の高いサービスを提供します。

- ヒューマンホールディングス Web サイト：<https://www.athuman.com/>

■本件に関するお問い合わせ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail：resocia-pr@athuman.com

会社概要

ヒューマンリソシア株式会社

- 代表取締役： 高橋 哲雄 ●所在地： 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階
- 資本金： 1 億円 ●U R L： <https://resocia.jp>

■本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田
E-mail： resocia-pr@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ■ ヒューマングループ 広報担当 若林
E-mail： kouhou@athuman.com